



全員で記念撮影



安全折衝



木村専務講義

フクタグリープ新年研修会

1月4日、フクタ、福田運送合同で安全祈願をし、一年の無事故無災害を誓いました。その後、新年研修会を今年も新安比温泉『清流閣』さんにて執り行いました。

社長より、今年のスローガンは昨年を上回るようにと『元氣あふれる会社になろう』から『元氣あふれる会社になろう』と年間の課題を与えられ、社員一同気合を入れてのスタートになりました。

夕方からは、新年会で盛り上がり、日頃中々話すことのない運転手さん達とも話をしたりと意義のある会になりました。さて、今年も元気に頑張ります！



銀開き



～ カシオペアフレンズ ～

二戸地域にコミュニティーFMを立ち上げ14年目になります。局を立ち上げたばかりで、まだ自主放送番組も少なかったことから、役員の方も番組作ってください！と言われ、決して嫌ではない私は「カシオペアフレンズ」という番組を始めた。番組のコンセプトは地域で活躍する方々を広く紹介しようという内容で、毎週ゲストを迎え取り組みや、開催するイベント内容とか伺ってきた。

今年1月4日放送分で677回、この間1回も休むことなく、相棒のモリーさんと二人でよく続けてこれたと思っている。何が大変かという、二人の収録のスケジュールを合わせる、そしてそこに合わせて来ていただけるゲストを毎週探すことが本当にしんどい。局長に4月からそろそろ番組無くしても…と気弱に聞くと・・・「ダメ！ダメ！」と強い口調でたしなめられる始末。

老体にムチ打っての週一の夜の収録はもう暫らく続きそうだ。15年を目標にもうひと踏ん張り走り続けるか～(^_^)

※フェイスブックで毎週のゲストを紹介しています。
「カシオペアフレンズ」で検索を！



～ 劣化について ～

メガネの度が合わないと感じ、メガネ屋さんに行った。いろいろレンズを取り換えても効果がない。「お客さんの目、おかしいですよ。眼科で診てもらったほうがいいですよ。」と店員さんに言われた。さもありなん「目は毎日使っているものな」使えば劣化するものだとな得する。まてよ、使わなくても劣化することのほうが問題ではないのかと気づく。頻繁に物忘れする頭脳、ちょっと歩くどがくがくする膝、冷蔵庫の中の干からびた野菜、そういう目線で社内を見ると、使われずに肩身の狭い思いをしているものがたくさんある。さあ明日から大いに使おう。



設計単価



建設関連資材費の単価は、調査会社の調査を基に地域ごとに決められている。碎石もその一つである。他の資材に比べて全国的な価格差が大きく、C40～0で比べると1,700円前後から4,000円を超えるものまで、市場までの距離や需給状況によって大きな差があるのが現状である。

平成時代、二戸地域の碎石単価は下がりこそすれ、上がることはなかった。それが今月300円上昇と報告された。歴史的な転換点である。全国的に碎石業は創業40年から50年程度の会社が多く、資源の枯渇、設備の老朽化、後継者難等長期的課題を抱えている。碎石資源は農地を耕し、種をまいて収穫するといったサイクルにより再生産できるものではなく、掘れば必ずなくなるものである。事業継続のためには、適正な価格の維持が必要不可欠であることを発信していかなければならない。

年末年始無災害達成

昨年12月から始まった2か月間の年末年始の無災害運動が終わりました。厳しい労働環境が続くこの時期、当社では転倒などの報告や、インフルエンザの発症もなく元気で過ごすことができました。皆さんの会社もきれいな十字に塗りあげられましたでしょうか。春はもう少し。気を緩めず頑張りましょう。



発信力



南部美人の久慈社長の講演を拝聴した。ふれずに曲がらず何より出力(声)が大きい。なるほど海外へ届きそうである。東北人は無口で口下手と言われているが、その中でも二戸人は、忍耐は美德、虐げられることに快感を感じるほどMの遺伝子をもっていると思う。(あるときそれが反骨精神に変化するのだが)そんな風土で生まれ育った久慈社長の発信力は、二戸人の突然変異と思えるくらい強力である。人は自分自身や行動を認知してもらうことで充実感を得られる。

先日、建設工業新聞社を訪問した際、どこの誰ともわからぬ筆者に仕事の手を止め、起立して「いらっしやいませ」とあいさつをしていただいた。心を目に見える形にしてもらい、さわやかな気持ちになった。ささやかでさり気ない発信である。

組織としての出力は小さくても発信し続ける意思は持ちたいものである。

編集後記 当社では、12月よりウィンタータイムと名付けて出勤時間を二部制にしました。7時出勤と7時半出勤と分け、朝の除雪に対応しています。おかげで、例年だと2.3回は『ダンブまだ来ないけど...』という電話に『除雪で申し訳ありません...』のようなやり取りがあるのですが、今年はありません。そして、お客様へ迷惑をかけることと全員が除雪をしようということが始めたことが、実は運賃コストにも良い影響が出たりしました。